

報道関係各位

2023年12月13日
株式会社クロス・マーケティング

最近の地上波テレビ 60代は番組のマンネリ化に憂い 3人に1人はスマホやPCをいじりながらの「ながら見」

－テレビに関する調査（2023年）－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「テレビに関する調査（2023年）」を実施しました。若者のテレビ離れが進む中、最近の地上波テレビについてはどのように感じ、どのように見ているのでしょうか。今回は「最近のテレビについて感じること」「テレビを何で見ているのか」「テレビをどのように見ているのか」などを聴取しました。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20231213TV/>

■調査結果

- ✓ **最近の地上波のテレビは、「テレビ番組を見る時間が減った」「面白くない番組、見るに値しない番組が増えた」とネガティブな意見がTOP2。〈図1〉**

60代は「面白くない、見るに値しない」「似たような番組」「同じような芸能人ばかりが出演」「同じような話題」という番組のマンネリ化に対する意見が他の年代より多い一方、「毎回楽しみにしている番組がある」も多い。20代は「動画配信サービスの方が面白い」、30代は「見逃し配信の充実」、40代は「コンプライアンスが厳しくなり面白くなくなった」の割合が高め。

- ✓ **地上波のテレビ番組は「チューナー付きのテレビ（通常のテレビ）」で視聴している人が最も多いが、60代の90.5%に対して、20代では59.1%と年代により大きな差がある。〈図2〉**

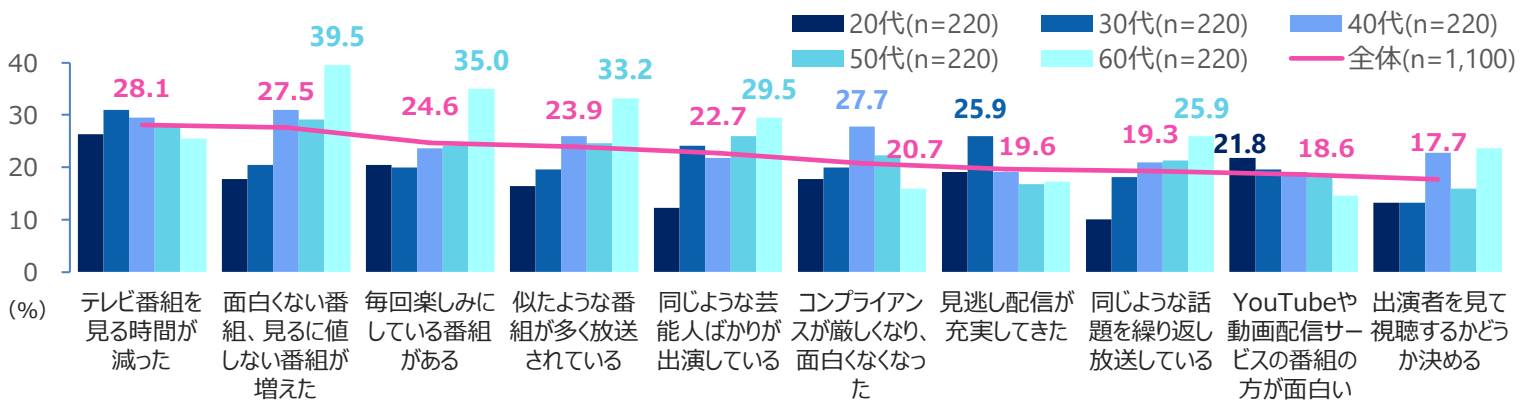
年代が若くなるほど「スマートフォン」での視聴や「地上波のテレビ番組は見ない」割合が増え、特に20代はいずれも2割を超える。

- ✓ **視聴方法は「録画機器で録画したものを見る」と「テレビでリアルタイムで放送されているものを見る」がほぼ同率で並ぶ。視聴シーンは「スマホやPCをいじりながら見る」が37.6%とTOP。〈図3〉**

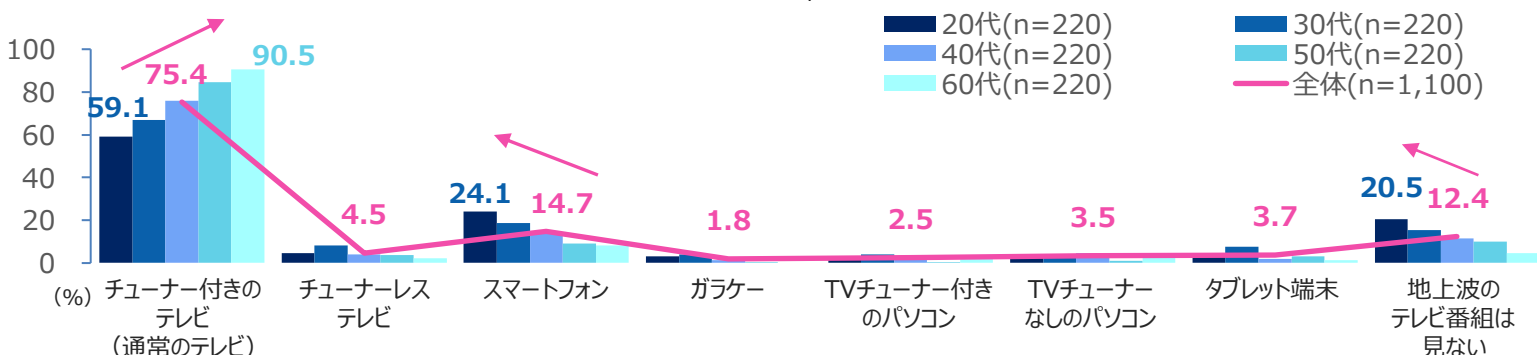
- ✓ **大晦日の夜に見たい番組は「紅白歌合戦」が27.7%、「孤独のグルメ」が16.0%と続く。〈図4〉**

- ✓ **2023年に見た番組の中で好きなものは、1位が「VIVANT」、2位が「水曜日のダウンタウン」。〈図5〉**

〈図1〉最近の地上波のテレビ番組に感じる事TOP10（複数回答：n=1,100）

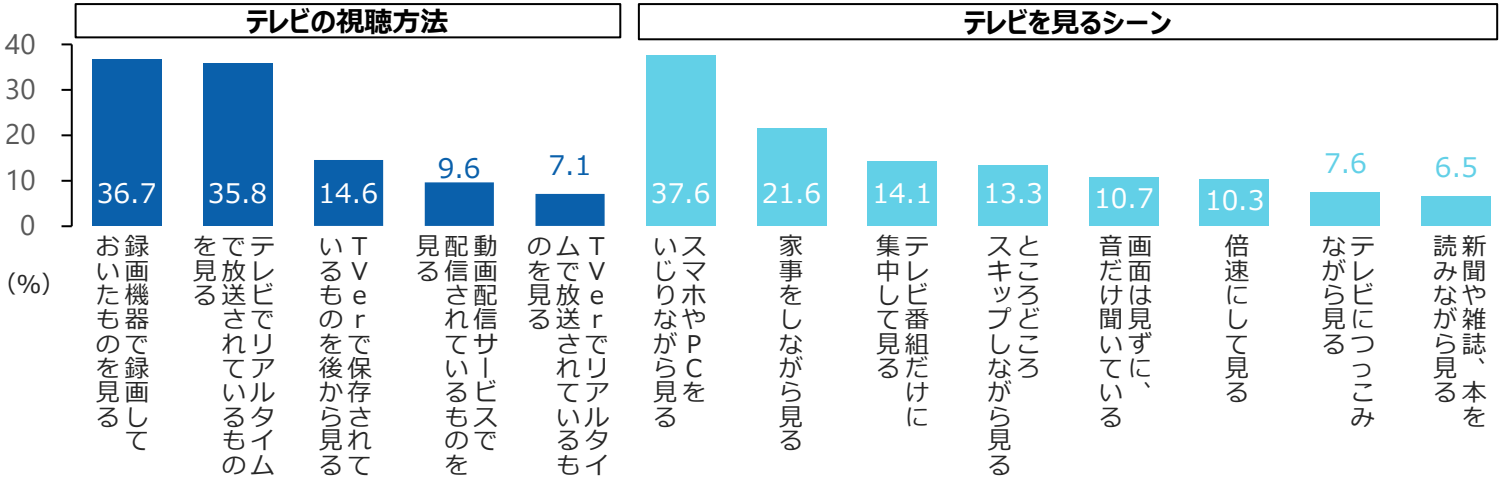


〈図2〉地上波のテレビ番組を何で見ているのか（複数回答：n=1,100）



<図3> 地上波のテレビ番組をどのように見ているのか

(複数回答：n=964) ※地上波のテレビ番組を見る人ベース



<図4> 大晦日の夜に見たいと思う地上波のテレビ番組TOP10

(複数回答：n=1,100)



<図5> 今年、地上波やBS/CSで見た番組の中で、特に好きな番組TOP10 (自由回答)

1位	VIVANT	46件
2位	水曜日のダウンタウン	25件
3位	どうする家康	21件
4位	相棒	18件
5位	月曜から夜ふかし	15件
6位	いちばんすきな花	14件
	きのう何食べた?	14件
8位	ブギウギ	13件
9位	オモウマイ店	11件
	孤独のグルメ	11件

■ 調査項目

- 属性設問
- 地上波のテレビ番組をどのように見ているのか
- 最近の地上波のテレビ番組に感じること
- 大晦日の夜に見たいと思う地上波のテレビ番組
- 地上波のテレビ番組を何で見ているか
- 今年、地上波やBS/CSで見た番組の中で、特に好きな番組

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20231213TV/>

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
 調査地域 : 全国47都道府県
 調査対象 : 20~69歳の男女
 調査期間 : 2023年12月8日(金) ~ 12月10日(日)
 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」